

トリスタン・コルビエールを紹介す

中原中也

青空文庫



トリストアン・コルビエールが、嘗て我が国に於いて紹介されたことがあつたかどうか、私は知らない。コルビエールは、ヴェルレーヌの有名な批評集、『生得の詩人達』（[Poe, les maudits]）』（五人の詩人が挙げられてゐる）にも出てゐて、仏蘭西では知れ渡つた詩人である。その『生得の詩人達』中の、コルビエールの篇は、四五年前、雑誌『社会及国家』に、私が訳載したのだが、文壇とは余り縁のない雑誌ゆゑ、大方は御存知ないことと思ふ。

トリストアン・コルビエールは、千八百四十五年、七月十九日、午前八時、モルレーに於て汽船会社の社長の息子として生れ、千八百七十五年、三月一日午後十時同所で死んでゐるから三十年に足らぬ生涯であつた。

コルビエールの全集が出てゐるか否か、私はまだ見たことがない。散文も少々あるやうだが、詩集アムール・ジヨーヌは彼の主著である。

以下該詩集に関するルネ・マルチノオ氏の論文の概要を記さうと思ふ。

トリストアンの此の書は、彼の一生の物語である。此の書中の諸詩篇を、年代順に配列し直して読むならば、詩毎に、彼が駆廻つた短い道程、彼の旅行、彼の恋、彼の悲しい肉体を、熾な芸術家の申し分ない歎賞を以て、繰返す思ひがするのである。

彼の苦い経験の全て、やさしい告白の全ては、アムール・ジョーヌの中にある。

彼の生涯は、素描にしか過ぎなかつたし、彼は喜んで素描の外観を作品に賦与してゐる。尤も此の外観は真の詩からなつてをり、彼はそれを、全ての本物の芸術家の如く、天才の一撃で以てその暗い色と蒼白い色とを強調することに依つて獲得してゐる。そしてその暗い色と蒼白い色との衝突が、彼の詩の魅力と異様性とをなすものである。

人々は長い間トリストアン・コルビエールは美的感情を欠いてをり、芸術に無智であると思つて来た。

彼は自嘲の習慣を持つてゐたので、自分の作品（しごと）への偽つた解釈をちよいちよいやつてゐる。或る時彼は書いてゐる

芸術は私を知らないし、私の方でも芸術を見知つてをらぬ

又、或る時には、

彼はもう一寸で芸術家だつた

彼はもう少しのことで詩人であつた

その人間的な足跡そくせきのほかに……

それに彼は修辭的な法則を無視してゐるので、人々は彼の自嘲をそのまま信じた。

それを割引きして聞くべきだとジュール・ラフォルグは思つてゐたのだが、世間が漸く彼を認め出した時に當つて恐るべき一撃をコルビエールに加へたのであつた。曰く、

『詩もなければ韻文もない、辛うじて文学が……』ラフォルグはコルビエールの作品を愛してゐたが、部分的にしか了解してはゐなかつた。雑誌リュテースを編輯してゐたレオ・トレズニカは、アムール・ジョーヌと『歎き』（ラフォルグの詩集）の作者との明らかな類縁にかよりに驚いて、コルビエールに肩を持ちながら両者を比較してラフォルグを荒だてたのであつた。

続いてラフオルグの弁駁が出たが、それには最初の同情の影だに見えず、不正な批評となり終つてゐる。

此の頃ジュール・ラフオルグは、象徴派作家達の中で優勢な位置を占めてゐた。彼は其の派の典型的な作家の如く考へられてゐたので、人々は彼の言ふ所に口を挟まうとはしなかつたし又、第一人々はコルビエールを知つてもゐなかつた。ポール・カリグに手<sup>てほどき</sup>解されてゐたトレズニカ独り、良心を以てコルビエールを読んでゐたのである。

コルビエールは遂に当時の趣味には合はなかつた。象徴派詩人達は殆んど女のやうな優雅さを持つてゐた。コルビエールは男であつた。彼はヴィロンの一族であつた。

一韻文音楽家たるには余りに芸術家であつた彼は、その形式の中に、根本的に絵画の或る物を持つてゐた。それが又、かの音楽の微妙な物に影響されてゐた当時の詩人達とは別の形式を採らしめてゐた。ラフオルグ御自身はコルビエールを悉く了得する程に顛動的ではなかつた。彼は只コルビエールの敏捷性に驚嘆したばかりであつたので、『詩がない※』などと誤つた判断をさへ下したものであつた。





# 青空文庫情報

底本：「新編中原中也全集 第四巻 評論・小説」角川書店

2003（平成15）年11月25日初版発行

※底本のテキストは、著者自筆稿によります。

※（ ）内の編者によるルビは省略しました。

※底本巻末の編者による語注は省略しました。

入力：村松洋一

校正：noriko saito

2015年5月25日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

# トリスタン・コルビエールを紹介す

中原中也

2020年 7月18日 初版

## 奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>  
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。  
<http://tokimi.sylphid.jp/>